

平成23年11月14日

民鉄協ニュース  
23-No.11

# 興和株の人気キャラクター「ケロちゃんコロちゃん」と地方民鉄がコラボレーション 「地方民鉄応援プロジェクト」がスタート！ —第1弾として小湊鐵道を応援します！—

(社)日本民営鉄道協会(東京都千代田区)では、少子化やモータリゼーションの進行によって厳しい事業環境に直面している地方民鉄を活性化するため、興和株式会社の協力を得て、同社のマスコットキャラクター「ケロちゃんコロちゃん」(\*)による「地方民鉄応援プロジェクト」に取り組みます。

このプロジェクトは、健康としあわせを守るアイドルとして親しまれている「ケロちゃんコロちゃん」の力を借り、鉄道のイベントを盛り上げたり、応援グッズを共同開発したりすることで、地方民鉄の周知と利用促進を図るものです。

プロジェクトの第1弾は小湊鐵道株を対象とし、ケロちゃんたちは、11月27日(日)に養老溪谷駅で開催される「養老溪谷ファミリーハイキング」(主催:市原市教育委員会)に合わせて応援を開始します。

また、来年度以降は、「地方民鉄の応援キャラクター」として全国の地方民鉄を訪れ、鉄道と地域の活性化に取り組んでまいります。

CSR活動にも積極的に取り組む興和株と、エコで環境にやさしい地方民鉄が、共同で推進する本プロジェクトの今後の展開にご期待ください。

「地方民鉄応援プロジェクト」および小湊鐵道応援の詳細は別紙のとおりです。

※「ケロちゃん」「コロちゃん」は、興和株の登録商標です。



(別 紙)

## 「ケロちゃんコロちゃん 地方民鉄応援プロジェクト」の詳細

### 1. 実施期間

平成23年10月から26年3月まで（その後も継続を予定）

※ 実際の応援活動は、11月27日（日）の「養老溪谷ファミリーハイキング」よりスタート。

### 2. 事業主体

（社）日本民営鉄道協会、当協会加盟地方民鉄各社（※1）、興和（株）（※2）による共同事業。

※1. 日本民営鉄道協会に加盟している民営鉄道のうち、大手民鉄16社以外の民鉄。  
平成23年11月10日時点で56社。

※2. 創業：明治27年。資本金：38億4000万円。主な事業内容：医薬、電機光学、生活関連、産業・インフラ、資源・エネルギー、化学・食品、情報・サービス、不動産事業。  
本社：愛知県名古屋市。東京支店（医薬事業部）：東京都中央区。

### 3. 主な事業内容

- ① 地方民鉄の各社に「着ぐるみ」を貸出し、イベント等で活用
- ② 地方民鉄のキャラクターたちとの交流
- ③ 各社と興和（株）による「応援アイテム」の共同開発等



「ケロちゃん」と「コロちゃん」

### 4. 情報発信

興和（株）が運営するケロちゃんコロちゃんファン向けの公式ホームページ「ケロコロランド（<http://kr2.kowa.co.jp/>）」においても情報発信します。



### 5. その他

ポスター、チラシなどには、本プロジェクト専用のフッターマークを掲示します。



## 「小湊鐵道応援プロジェクト」の詳細

### 1. ケロちゃんが「養老溪谷ファミリーハイキング」に参加

- ①日 時 平成23年11月27日（日） 8時30分受付開始
- ②場 所 小湊鐵道 養老溪谷駅
- ③内 容 着ぐるみのケロちゃんが参加し、ハイキング参加者をお出迎えしてエールを送ります。そのほか、記念撮影に応じたり、特製の名刺を配ったり、ハイキングの疲れを癒したりします。



イベントに参加するケロちゃん

### 2. ジオラマ「ケロちゃんコロちゃんの別荘」の常設展示

- ①日 時 平成23年11月27日（日）～
- ②場 所 小湊鐵道 養老溪谷駅
- ③内 容 人気のクレイ作家「おちゃっぴさん」がカラー粘土でつくった「ケロちゃんコロちゃんの別荘」を展示します。

### 3. 特製ヘッドマークの掲出運行

- ①日 時 平成23年11月27日（日）～
- ②対 象 小湊鐵道 気動車（キハ）
- ③内 容 ケロちゃんコロちゃんをデザインしたヘッドマークを掲出し、小湊鐵道線内を運行します。



特製ヘッドマークを掲出した小湊鐵道

### 4. その他の応援活動

- ・小湊鐵道(株)と興和(株)による「応援アイテム」の共同開発
- ・同駅併設の「足湯」にマスコット人形を展示
- ・着ぐるみのケロちゃんを中心とした話題づくり
- ・特別車掌試験の実施、車掌帽の戴帽式など
- ・五井駅における朝夕のお出迎えパフォーマンス
- ・インフルエンザ予防キャンペーン
- ・地域の子供たちとの交流（粘土教室の開催など）
- ・ケロちゃんのご案内するキャラクターツーリズム（農産物の収穫ツアーなど）の実施



以 上

本日、この資料は下記の記者クラブ等にお届けしています。

○国土交通記者会 ○ときわクラブ ○東海交通研究会 ○青灯クラブ ○近畿電鉄記者クラブ ○福岡経済記者クラブ